



本社（亀井工場）

- 本社所在地：大阪府八尾市
- 事業概要：燃烧機器部品の製造販売、微量流量ポンプの開発と製造販売
- 常時使用する従業員：90名（2025年2月期）
- 現在の売上高：11億円（2026年2月期）
- 法人番号：2122001018791
- Web：https://silver-yao.co.jp

## 企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役  
平松 直人

## 人と共に生きるロボットの未来を、ものづくりの力で切り拓く

当社は昭和・平成・令和と石油暖房機器の部品でスタンダードを作り上げてきました。この実績と技術力を礎に、ロボティクス産業の新時代へ踏み出します。柔軟性と強度を両立した革新部品、そして有機的フォルムを実現する次世代部品を開発し、2036年に売上高100億円を達成。「新分野のスタンダードを当社が創る」という強い意志のもと、ロボットと人が共生する未来を切り拓きます。

## 売上高100億円実現の目標と課題

### 実現目標

2036年に売上高100億円達成を目指す。2026年から研究開発に着手し、段階的に量産体制を構築。2030年以降の本格展開を経て、2036年に国内外で100億円を達成する。急拡大するロボティクス市場を確実に捉え、段階的に事業を拡大する。



### 課題

- 主要ロボットメーカーとの量産体制構築と商流の確保
- 大学・研究機関との産学連携による新構造部品の設計・開発
- 設備メーカーとの協業開発による新構造部品の加工方法と量産体制の確立

## 売上高100億円実現に向けた具体的措置

### 目指す成長手段

- 柔軟性と強度を両立した新構造部品の研究・開発・試作（2026～2028年）
- 主要ロボットメーカーとの量産体制構築（2029年）
- 国内外への本格展開・製品ラインナップ整備（2030～2036年）
- 有機的フォルムを実現する次世代部品のスタンダード確立と市場展開

### 実施体制

- 営業体制を強化し、ロボット関連の商社・代理店ネットワークおよび業界団体を活用し、主要ロボットメーカーとの量産パートナーシップと商流を段階的に構築する
- 大学・研究機関との共同研究体制を整備すると共に、業界団体・異業種との連携を積極的に活用する事で社内開発力を高め新構造部品の設計・開発を段階的に進める
- 設備メーカーとの協業により専用加工設備を導入し、社内技術者の育成・技能強化を並行して進め、試作から量産への移行を計画的に進めることで安定した量産体制を確立する

※本宣言は企業自身はその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです